

2011年7月14日
イオン株式会社

高知県とイオン株式会社との包括連携協定について

高知県（知事：尾崎 正直）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田 元也）は、本日、包括連携協定の締結に合意いたしましたので、ご案内申し上げます。

この度の協定の目的は、高知県とイオンの双方が持つ資源を有効に活用し高知県の一層の活性化と県民サービスの向上に協働して取り組むことです。

本協定により、高知県とイオンは、電子マネー「WAON」の活用や南海大地震対策、県産品の販路拡大など地産外商戦略、観光振興など8項目について両方で協力し、さまざまな取り組みをすすめてまいります。

本協定の取り組みの第一弾として、「室戸ジオパークWAON」を8月8日（月）より発行いたします。このカードがイオンの店舗をはじめファミリーマートやマクドナルド、吉野家など、全国112,000箇所の「WAON」加盟店で利用された金額の一部を「室戸ジオパーク推進協議会」に寄付し、世界ジオパーク国内候補地である室戸ジオパークの保全にお役立ていただきます。

イオンは、これまでも全国のイオン店舗において、高知県の特産品の販売や「高知県フェア」の開催など高知県の協力を得た取り組みを実施しています。本協定を機に高知県とイオンはこれまで以上に連携し、高知県の活性化や県民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

記

【本協定の概要】

- (1) 県産品の販路拡大など地産外商戦略に関すること
- (2) 観光振興に関すること
- (3) 南海大地震対策など地域の安全・安心に関すること
- (4) 「日本一の健康長寿県づくり」に関すること
- (5) 子育て支援・青少年の健全育成に関すること
- (6) 県政の情報発信に関すること
- (7) ICカード等の活用に関すること
- (8) その他、地域の活性化、県民サービスの向上に関すること

【「室戸ジオパークWAON」の概要】

発行開始：2011年8月8日(月)

カード販売場所：西日本エリアを中心とした「AEON(イオン)」約120店舗
で販売をスタートし、その後順次拡大予定

カード販売目標：初年度5万枚

発行手数料：1枚300円(税込み)

チャージ可能金額：上限5万円(一回あたりのチャージ金額は2万9千円です)

「室戸ジオパークWAON」カードデザイン



【ご参考】

「WAON」の発行枚数等(2011年5月末現在)

累計発行枚数：約1,970万枚

月間利用件数：約4,830万件

月間利用単価：約1,640円

利用可能箇所：約112,000箇所(自販機、ドライブ-端末約61,500箇所含む)